

一 機械職工二十一人、一般業者レト改メ其但機一株二十四
ニ萬株總計四万四千株或會社トレ一株貢助貲ヲ基程
トニ株式皆勿集スルニミテ失物者ニ於テ又持株ヲ許
ト云ニ中島代議士等、幹旋ニ依ク同市三多小蓮譲
制不造所、一蓮譲観材料、供給ナシテ價金制度、
保リニレガ制不作ラズ大計画ニ運動不白シロ、ヤリシガ協議、
結果（十一月廿六日幹事会拿）後定、迄額四万四千二万円
ニ減額シ一株三千円一財松立一株式但役トシ尙自負有
ニ於テニ向株ヲ引後ノ役員中會員大中ヨリ選出大ニキ
者ハ互選スルニ協定、定款、附議エヌ之十二月一日尼崎市
大道筋都座ニ於テ之が開業式ヲ兼不會員總會ヲ開催
セ（十三日廿六日吹事業開始、若）

當日來賓トレテ顧問タル中島代議士橋井尼崎市長
並市會議員小島種吉、房佛同盟尼崎合同會長赤
忠續、新進會力十四支部長樺葉一等參集シ幹
事、模擬三次キ龙、宣言文ヲ朗讀シ續テ相談役伊田
榮二、經過報告、名譽會長一色克己、來賓中島代議
士橋井市長、東忠續等、祝詞演説、
土屋會長、答辭ナシテ開午式後會賓慰安ノ後、
（舞興等アリクリ）

近ニ會長土屋等幹部ハ最近ニ至リ自覺シタルニ、ガ資本
厚側、同情ナ失ニ於テハ到底自立、見ニテニ氣付キ以
後援者タニ中島一色等有力者々從來、輕舉妄動、
營利所アリ漸次其行動復健化シ近來八日本房佛終局